

地区定型外訓練「コーチング研修会Ⅰ」



平成24年12月4日(火)に、吹田市男女共同参画センターデュオにて、吹田地区定型外訓練「コーチング研修Ⅰ」を、友岡清一講師（地区トレーニングチームスタッフ・吹田第2団）を招いて、参加者7名とトレーニングチームスタッフ6名の合計13名で開催されました。コーチングとは「相手の自発的な行動を促進するためのコミュニケーションの技術」と言われ、最

近では企業研修でも重要視されています。そこでスカウト活動の中で、隊指導者や保護者とのコミュニケーションをはかり、信頼関係を築いていくことのできるスキル取得を目的に、あえて定型外訓練として開催いたしました。

130分の長丁場の研修でしたが、コーチングのベースである「信じる・認める・任せる・ラポール」を理解するため、2名一組となり、一方が自己紹介を行い、他方はひたすら聴くだけなど、体験することにより講師の説明を分かりやすく理解できるように工夫をし、最後には、コーチ役、クライアント役（話し手）、オブザーバー役など3人一組になり、それぞれの役を体験することにより実践型の研修を行いました。





講師からは「コーチングのテクニックばかりに頼るのではなく、ボーイスカウトの『志』を共にする仲間としての信頼関係を構築していかねばなりません。」とのアドバイスがありました。



今回は、指導者や保護者など対成人とのコミュニケーションを図るためのものでしたが、対スカウトのコーチング研修は、来年1月22日（火）に定型外訓練「コーチング研修Ⅱ」（村田紘一講師）として開催されます。（り）

【講師紹介】

友岡清一（39） 吹田地区トレーニングチームスタッフ・吹田第2団団委員



大学在学中にマレー半島を自転車で縦断し、翌年、1年間休学して中南米を自転車で縦断。

大学卒業後にシステム開発会社勤務後、チャレンジ精神だけで2000年にITシステム開発会社を起業。

WEBシステム開発の傍らファシリテーションやコーチング等の人間関係トレーニング分野でのファシリテータやコーチ、速読等の能力開発分野での研修講師としても活動している。